

令和２年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果

(単位/円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 （実績額）	事業の実施状況（実績）		事業の効果		
						臨時交付金 充当額	その他の財源			
合 計					1,272,505,811	1,138,403,093	134,102,718			
1	職員に係る特 殊勤務手当の 支給	①県の要請による軽症者等の宿泊療養施設における防疫業務、三郷市PCRセンターにおける業務等 ②職員手当等 ③3,000円×35人×10ヶ月／4,000円×5人×10ヶ月 ④－	人事課	R2.4	R3.3	770,000	770,000	0	R2. 6月実績 17人 139,000円 R2. 7月実績 17人 88,000円 R2. 8月実績 21人 111,000円 R2. 9月実績 20人 90,000円 R2. 10月実績 17人 90,000円 R2. 11月実績 18人 96,000円 R2. 12月実績 20人 74,000円 R3. 1月実績 8人 41,000円 R3. 2月実績 6人 28,000円 R3. 3月実績 3人 13,000円 （ 延べ 147人 ）	新型コロナウイルスの感染リスクのある業務及び負担の大きい業務について、職員が従事できることにつながった。
2	庁舎に係る感 染拡大防止対 策	①飛沫感染防止パネルを庁舎窓口等に設置する等の対策、感染リスクと住民の不安を低減 ②需用費、備品購入費 ③パーテーション756枚、消毒液235L、消毒液ディスペンサー12台、扇風機5台、ビニールシート2ロール、サーマルカメラ設置2台、レバー水栓交換、足踏み式ごみ箱13個 ④－	市有財産管理課	R2.4	R3.3	3,756,125	3,756,125	0	（物品購入） ・パーテーション 756枚 ・消毒液 235L ・消毒液ディスペンサー 12台 ・扇風機 5台 ・ビニールシート 2ロール ・サーマルカメラ設置 2台 ・レバー水栓交換 26箇所 ・足踏み式ごみ箱 13個	来庁者及び職員のコロナ対策が強化されたことにより、感染リスク低減と住民の不安低減を図ることができた。
3	避難所に係る 感染拡大防止 対策	①避難所における感染症蔓延防止対策物品の購入等 ②需用費・備品購入費 ③避難所における各種感染予防物品 ④－	危機管理防災課	R2.4	R3.3	39,704,226	39,704,226	0	（災害用備蓄品の原状回復） 医療従事者への物品配布 5,090千円 ・不織布マスク 52,000枚（医師会、歯科医師会） ・手指用消毒液 500ml×20本（PCR検査） ・防護服 500セット（医師会） 社会福祉施設等への物品配布 1,390千円 ・不織布マスク 21,050枚（高齢、障がい、保育施設） 妊婦への感染予防物品の配布 1,584千円 ・不織布マスク24,000枚（1人30枚×800人） 公共施設等の感染拡大防止 5,381千円 （感染症蔓延防止物品の購入） 避難所用消耗品の購入 3,895千円 避難所用備品の購入 16,892千円	災害用備蓄品において、感染症対策に必要な物品の充実に図ることができた。
4	三郷市児童扶 養手当受給世 帯への臨時給 付金支給	①感染症拡大の影響を受けている児童扶養手当受給世帯への支援 ②扶助費・役務費 ③30,000円×1,720人／郵便料金 73円×930世帯／振込手数料 110円×930世帯／組戻手数料 880円×10世帯 ④令和2年6月分の児童扶養手当受給者	子ども支援課	R2.6	R2.12	43,762,212	43,762,212	0	給付金額：43,590,000円 ・支給対象数 1,453人 ・支給額 30,000円 （事務費） 郵送料：66,722円 振込手数料：105,490円	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済環境の悪化に係る支援として、児童扶養手当を受給する世帯に対し臨時に給付金（一時金）を支給したことにより、ひとり親家庭等の方の生活の安定に寄与した。
5	がんばろう企 業応援補助金 の拡充	①市内事業者が感染拡大防止対策をとりながら事業を継続するための取組を支援（補助率10/10・上限70万円） ②補助金 ③平均50万×200件 拡充6,840千円 ④市内の中小事業者	商工観光課	R2.6	R3.3	104,018,465	104,018,465	0	補助件数 183件 補助金額 104,972,685円 （うち交付金充当分） 補助件数 180件 補助金額 104,018,465円	コロナ禍における市内中小事業者の経営力強化等に繋がる取組みを一層支援することが出来た。

(単位/円)

	交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	事業の実施状況（実績）		事業の効果
							臨時交付金 充当額	その他の財源	
6	三郷市路線バス・タクシー運行継続緊急支援	①公共交通事業者の経営維持・感染症対応・公共交通としての機能向上の取組を支援 ②補助金 ③500万円×5社、100万円×4社 ④路線バス事業者・タクシー事業者	都市デザイン課	R2.6	R2.7	27,000,000	27,000,000	0 (路線バス事業者) ・500万円×2事業者 ・300万円×3事業者 (タクシー事業者) ・200万円×4事業者	公共交通を維持すると共に、感染予防対策、キャッシュレス決済の導入など、コロナ禍における新たな生活様式への移行に寄与した。
7	消防に係る感染拡大防止対策	①感染拡大防止策を施した消防体制の確保 ②需用費 ③※積算根拠資料添付 ④－	消防総務課	R2.6	R3.3	4,063,502	4,063,502	0 消防本部及び消防署（2分署含む）に配備 ・不織布マスク（12,000枚）692,000円 ・サージカルマスク（245箱）562,100円 ・サージカルグローブ（347箱）499,798円 ・消毒用エタノール（500ml×120本）1,32,000円 ・タウパー（200枚×35袋×38箱）175,560円 ・アクアフィルム水溶性バッグ（500枚）58,850円 ・アクリル仕切り板（22枚）108,900円 ・雨覆（40枚）39,600円 ・ガラスマジックフィルム（50cm×100m×3本）99,000円 ・N95マスク（650枚）165,590円 ・防護衣（上衣580着、下衣700着）1,424,445円 ・クールベスト等（33着、バック）216,150円	消防活動における感染防止用品の確保ができ、必要な感染防止措置を講じる事ができた。
8	一人一台の学習用PCを整備（小学校）	①GIGAスクール構想の実現を早め、分散登校指導・家庭学習支援の効果を高める【児童数の1/3までに不足する地方単独分】 ②備品購入費 ③6.5万円（端末＋ソフト＋保守等）×約1,000台 ④－	指導課	R2.8	R3.3	64,650,000	64,650,000	0 GIGAスクール構想に係る1人1台のタブレット端末を購入した。 三郷市立小・中学校タブレットPC購入契約のうち、端末購入費用分	授業での活用や集会活動のリモート化など、3密対策の有効な手段となったほか、家庭で使うことで学習保障の一助となった。
9	一人一台の学習用PCを整備（中学校）	①GIGAスクール構想の実現を早め、分散登校指導・家庭学習支援の効果を高める【生徒数の1/3までに不足する地方単独分】 ②備品購入費 ③6.5万円（端末＋ソフト＋保守等）×約420台 ④－	指導課	R2.8	R3.3	20,958,000	20,958,000	0 GIGAスクール構想に係る1人1台のタブレット端末を購入した。 三郷市立小・中学校タブレットPC購入契約のうち、端末購入費用分	授業での活用や集会活動のリモート化など、3密対策の有効な手段となったほか、家庭で使うことで学習保障の一助となった。
10	図書館に係る感染拡大防止対策	①図書館等に書籍消毒機を導入し、利用者の安心・安全が図られた読書環境を整備 ②需用費・備品購入費 ③※積算根拠資料添付 ④－	日本一の読書のまち推進課	R2.7	R3.2	9,153,100	9,153,100	0 書籍消毒機（8台）を設置した。 （設置場所） 図書館（市立、早稲田、北部）、図書室（4室）、三郷中央におどりプラザ内予約図書受取カウンター （利用実績） 計14,947回（令和2年8月～令和3年3月） （経費） ・書籍消毒機 970,000円×8台×1.1 = 8,536,000円 ・空気清浄機 75,000円×1台×1.1 = 82,500円 ・ブックトラック 33,200円×5台×1.1 = 182,600円 ・消毒機消耗品（紫外線ランプ等） 352,000円	書籍消毒機によって、借りた図書の内側及び外側の除菌をすることにより、コロナ禍の中でも、安心して図書施設を利用できる環境を作ることができた。また、換気の行き届かない場所には空気清浄機を設置し、図書館利用者の不安の軽減及び新型コロナウイルス感染拡大防止に役立つことができた。

(単位/円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 （実績額）	事業の実施状況（実績）		事業の効果	
						臨時交付金 充当額	その他の財源		
11	テレワーク環 境構築	情報政策課	R2. 10	R2. 12	3, 661, 900	3, 661, 900	0	自宅からテレワークができる環境を構築した。 （利用実績） 令和2年12月～令和3年3月までに最大で75台が貸し出された。 （経費） 機器購入費：1, 599, 400円 業務委託費：2, 062, 500円	テレワークにより感染疑い者が自宅から執務することによって、職場内の感染拡大防止の一助となった。
12	窓口・執務ス ペースの分散 のためのプレ ハブ会議室棟 建築工事	市有財産管理課	R2. 7	R4. 3	121, 924, 000	102, 024, 000	19, 900, 000	プレハブ会議室棟の設計及び建築を行った。	当該建物が完成することで、市民委員が参加する会議やセミナー、職員のサテライト執務などに利用することができ、密を避けながら活動・業務を継続するためのスペース分散を図ることができた。
13	災害備蓄品整 備	危機管理防災課	R2. 9	R3. 3	23, 850, 640	23, 850, 640	0	（避難所用の災害備蓄品整備） ・間仕切り720張 18, 105千円 ・防災備蓄倉庫等 3, 793千円 （地域防災力の向上） ・紙担架500枚 1, 952千円 ※感染症対策の一環として、繰り返し使用する担架ではなく、使い捨てできる不織布製の担架を購入し、各自主防災組織に配布（3枚×129団体、残数は予備として市が保管）	避難所を開設する際に、感染症対策に必要な資機材の充実を図ることができた。
14	申告相談会に おける感染防 止対策	市民税課	R2. 12	R3. 3	1, 208, 097	1, 208, 097	0	申告相談会場における感染症対策を実施した。 （消耗品等） ・飛沫防止パーティション、マスク等 275, 616円 ・アルコール消毒液等 47, 798円 ・整理券発券設備（接続コード等） 77, 240円 ・拡声器スピーカー 177, 650円 ・その他3密対策消耗品 10, 890円 （使用料及び賃借料） ・受付管理アプリ 44, 000円 ・モバイルWi-Fi 11, 483円 （備品購入費） ・機密書類回収ボックス 32, 890円 ・トランシーバー 72, 380円 ・整理券発券設備（iPad、モニター等） 458, 150円	感染症対策の充実を図り、3密を回避した安全な申告相談会運営を行うことができた。
15	家屋調査にお ける感染防止 対策	資産税課	R2. 7	R2. 12	82, 781	82, 781	0	固定資産評価補助員（8名）が購入物品を活用して、感染防止に努めた家屋調査業務を実施した。	訪問時に手指消毒を実施し、苦情等なく調査を実施できた。図面をデジカメで撮影することにより調査時間の削減が図れた。

(単位／円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 （実績額）	事業の実施状況（実績）		事業の効果	
						臨時交付金 充当額	その他の財源		
16	医療的ケア児者への衛生物品の配布	障がい福祉課	R2.12	R3.2	799,425	799,425	0	医療的ケア児者を支援する12事業所（訪問看護、入所施設、通所施設）、在宅で生活する医療的ケア児者22名に対して、不織布マスク及びアルコール含浸綿を配布した。	医療的ケア児者を支える家族や施設・事業所に配布し、品物不足に伴う不安感や金銭的な負担感の軽減が図られた。
17	手話通訳の新しい生活様式対応	障がい福祉課	R2.10	R3.3	339,827	339,827	0	オンライン対応が可能な聴覚障がい者等に対して遠隔による手話通訳の試行を開始し、医療機関受診や相談対応など、訪問や来所を不要とする新たな意思疎通支援手法を導入した。	コロナ禍において、支援する側とされる側双方の感染予防に資することができた。また、業務の効率化も図られた。
18	三郷市「子どもの居場所」緊急対策事業補助金	子ども政策室	R2.9	R3.3	1,996,000	1,996,000	0	8カ所の「子どもの居場所」運営者に交付金を交付した。	コロナ禍においても感染予防対策を強化し、中断することなく安全安心な居場所として利用してもらうことができた。
19	認可外保育施設保育料補助	すこやか課	R2.4	R3.2	1,121,000	1,121,000	0	4月・5月の2か月分を支給した。 認可外保育園：2施設 認可外保育園利用者：18名	利用自粛した期間分において、保育料の補助を行ったことで施設及び保護者の負担の軽減が図られた。
20	P C R 検査補助	健康推進課	R2.4	R3.3	313,030	313,030	0	PCR検査を受けた市民の自己負担額の助成を一人当たり1,780円を上限として行った。 ・対象人数（令和2年度） 188人 313,030円	新型コロナウイルス感染症罹患者の早期発見と早期療養につなげ、検査で発生する保険診療の自己負担の軽減を行うことができた。
21	医師会・福祉施設等への衛生物品の配布	健康推進課	R2.4	R3.2	1,075,623	1,075,623	0	医師会に物品の支給等を行った。また、速やかにPCRセンターを開設し、検査体制を整えた。 ・庁用器具費（パーテーション等） 168,740円 ・消耗品（ビニールシート等） 29,218円 ・医薬材料費（マスク等） 872,765円 ・負担金補助および交付金（電波使用料） 2,000円 ・手数料（無線機包括登録料） 2,900円	医療機関に対し、当時入手が困難であった衛生材料（マスク）を配布することができた。三郷市医師会が運営するPCRセンターにおいて、パーテーション等を利用し感染防止対策をとるとともに、簡易無線機を購入し、来場者を互いに接触させずにスムーズに誘導した。
22	公共施設等の新しい生活様式対応	健康推進課	R2.4	R3.3	8,989,559	8,989,559	0	公共施設用に消毒用品を購入し、定期的に配布。出入口、窓口に設置する感染症対策用品を購入し、設置した。また、集団監視用サーマルカメラ等を購入、貸出を行った。 ・庁用器具費（サーマルカメラ等） 4,759,700円 ・消耗品（非接触体温計等） 797,477円 ・医薬材料費（ハイター等） 3,432,382円	消毒液を購入し、市役所本庁舎および健康福祉会館、その他公共施設等において感染拡大を防止した。また、来場者用の個別非接触型体温計や施設入り口等へ設置する手指消毒用の自動ディスペンサーやサーマルカメラ、イベント等で使用するためのサーマルカメラを購入し、感染対策を行った。

(単位／円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	事業の実施状況（実績）		事業の効果	
						臨時交付金 充当額	その他の財源		
23	三郷市上水道 事業特別会計 補助金	業務課	R2.7	R3.2	104,785,340	104,785,340	0	(減免概要) 2か月分の水道基本料金を全額減免 対象期間：令和2年9月又は10月検針分 対象者：市内の水道使用者（市の公共施設を除く） 件数：66,853件 手続き：申請不要で一律で請求金額から差引 (事業費内訳) 減免額：102,640,340円 料金システム改修：2,145,000円 ※水道事業経営（企業会計）に損失を出さないため、 減免額を交付金から補填。	水道基本料金減免という事業実施により、緊急 事態措置等の影響を受けた市民及び事業者を経 済的に広く支援することができた。
24	飲食補助ク ーポン券事業	商工観光課	R2.9	R3.3	168,906,928	168,906,928	0	全世帯に市内飲食店で利用できるクーポン券を配布し た。 発行総数 65,708部（1部3,000円＝500円×6枚） 発行金額 197,124,000円 登録店舗数 207店舗 補助額（換金額） 155,246,000円 （うち交付金充当分155,178,000円） 消耗品等 198,486円 郵送費等 4,304,442円 印刷委託費等 9,226,000円	コロナ禍における市内飲食事業者への支援と市 内消費の活性化を進めることが出来た。
25	消防庁舎受付 整備	消防総務課	R2.11	R3.3	3,876,400	3,876,400	0	消防庁舎に総合受付カウンターを設置した。 ・造作工事費等 3,053,400円 ・電気、LAN、電話等工事 823,000円 ※サーマルカメラ等（モニタ以外）は健康推進課備品 （NO.22）の平時使用、その他既存品により対応。	消防庁舎に感染防止策を施した受付室を整備し 来庁者と消防職員の接触機会を制限、接触する 場合は接触履歴を管理、把握することにより、 新型コロナウイルス感染防止と陽性者が発生し た場合の感染拡大を防止し消防力を維持でき た。
26	救急活動に係 る感染拡大防 止対策	消防署	R2.7	R3.3	6,935,852	6,935,852	0	・感染性産業廃棄物委託料（9か月分） 546,744円 ・オゾン式除染装置一式 6,101,568円	機材の購入により、車両を整備させることな く、また、現場に遅延することなく救急活動の 持続に繋がった。
27	教育支援体制 整備事業費補 助金（繰単）	学務課	R2.10	R3.3	351,661	351,661	0	任用期間R2.10～R3.3 31名分 ・共済費 6か月延べ187名分 111,416円 ・交通費等 6か月延べ 65人分 240,245円 ※感染対策と学校運営継続のための対応業務が増えた なか、国費等で雇用することとしたスクールサポート スタッフの国費不足分に交付金を充当。	各学校に会計年度任用職員を任用することがで き、教職員のサポートとともに、学校における コロナ感染拡大防止に努めることができた。
28	修学旅行等 キャンセル料 補助事業	学務課	R2.8	R3.2	8,325,671	8,325,671	0	・小学校 修学旅行（4校） 126,500円 ・中学校 修学旅行（8校） 7,324,084円 ・中学校 スキー教室（6校） 875,087円	新型コロナウイルスの感染拡大する中で、全学 校で宿泊行事が中止となり、その際に発生した キャンセル料を市が補助したことで、保護者へ の経済的負担を軽減することができた。

(単位/円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	事業の実施状況(実績)		事業の効果
						臨時交付金 充当額	その他の財源	
29 手洗い場のレ バー式水栓化 修繕(中学 校)	①生徒が集団で利用する学校手洗い場水栓を、掌で触れずに操作できるレバー式に取替修繕し、感染拡大リスクを緩和する ②修繕料 ③レバー式水栓3,300円×2,000か所 ④市内すべての中学校(8校)	教育総務課	R2.9	R2.12	6,149,000	6,149,000	0	・給水設備修繕(水栓取替え) 6,149,000円 ※小学校の同様の修繕は別科目(№.38)で実施。 手洗い場水栓をレバー式に取替えたことで、感染拡大リスクを緩和することができた。
30 公立学校情報 機器整備費補 助金	①学校側のカメラ・マイク等を整備し、分散登校時や家庭学習時の指導充実を図る(学校からの遠隔学習機能の強化事業)(小学校) ②消耗品費 ③33,000円×19校 ※国庫補助率 1/2 ④市内すべての小学校(19校)	指導課	R2.7	R3.2	367,840	184,000	183,840	リモート学習や集会等を行う際に活用可能なWebカメラとマイクを購入した。 ・Webカメラ 9,680円×19校=183,920円 ・マイク 9,680円×19校=183,920円 リモート学習や集会等を行う際に活用することで、同時双方向のやり取りを円滑に行うことができた。
31 公立学校情報 機器整備費補 助金	①学校側のカメラ・マイク等を整備し、分散登校時や家庭学習時の指導充実を図る(学校からの遠隔学習機能の強化事業)(中学校) ②消耗品費 ③33,000円×8校 ※国庫補助率 1/2 ④市内すべての中学校(8校)	指導課	R2.7	R3.2	154,880	77,720	77,160	リモート学習や集会等を行う際に活用可能なWebカメラとマイクを購入した。 ・Webカメラ 9,680円× 8校= 77,440円 ・マイク 9,680円× 8校= 77,440円 リモート学習や集会等を行う際に活用することで、同時双方向のやり取りを円滑に行うことができた。
32 公立学校情報 機器整備費補 助金(公立学 校情報機器購 入事業)(継 単)(小学 校)	①GIGAスクール構想の実現を早め、分散登校指導・家庭学習支援の効果を高める【児童数の2/3に係る国庫補助総単独分(定額補助対象経費を超える端末設定費)及びコンテンツフィルタリング設定費】 ②備品購入費 ③タブレット端末設定費 10,000円×4,740台(定額4.5万円の補助対象経費を超える総単独部分)／フィルタリング設定費 3,300円×7,740台 ④市内すべての小学校(19校)	指導課	R2.8	R3.3	66,122,000	66,122,000	0	GIGAスクール構想に係る1人1台のタブレット端末の整備に伴い、学習eポータルやコンテンツフィルタリング等の設定を実施した。 三郷市立小・中学校タブレットPC購入契約のうち、フィルタリング設定等費用分
33 公立学校情報 機器整備費補 助金(公立学 校情報機器購 入事業)(継 単)(中学 校)	①GIGAスクール構想の実現を早め、分散登校指導・家庭学習支援の効果を高める【生徒数の2/3に係る国庫補助総単独分(定額補助対象経費を超える端末設定費)及びコンテンツフィルタリング設定費】 ②備品購入費 ③タブレット端末設定費 10,000円×2,100台(定額4.5万円の補助対象経費を超える総単独部分)／フィルタリング設定費 3,300円×3,475台 ④市内すべての中学校(8校)	指導課	R2.8	R3.3	29,580,000	29,580,000	0	GIGAスクール構想に係る1人1台のタブレット端末の整備に伴い、学習eポータルやコンテンツフィルタリング等の設定を実施した。 三郷市立小・中学校タブレットPC購入のうち、フィルタリング設定等費用分
34 移動図書館 ラッピング カー事業	①ラッピングカーによる移動図書館で巡回し、屋外での読書イベントの開催や各図書館の利用者の分散を図る ②消耗品費、備品購入費 ③事務用消耗品 5万円／ガーデンバラソルセット 8万円／ブックトラック 6万円×2台 ④市立図書館	日本一の読書の まち推進課	R2.10	R3.3	242,007	242,007	0	ラッピングカー移動図書館の活用事業の効果促進のため備品等を購入。 保育所、幼稚園など市内の施設5か所を訪問し、図書 の貸出・屋外でのおはなし会などを行った。 ・屋外用テーブルセット 24,800円×1.1=27,280円(税込) ・事業用ブックトラック 74,880円×2台×1.1=164,736円(税込) ・移動用コンテナ 3,925円×4台×1.1=17,270円(税込) ・消耗品 32,721円(税込)
35 早稲田図書館 ファンコイル ユニット交換 修繕	①図書館空調設備を外気循環のものに修繕し、図書館における感染症対策を図る ②修繕料 ③修繕工事 6,000千円×1式 ④早稲田図書館	日本一の読書の まち推進課	R2.12	R3.3	5,940,000	5,940,000	0	天井埋め込み型ファンコイルユニット17台を交換する修繕を実施。 ファンコイルユニットを交換することで、エアコンによる温度調整の効率を上げ、感染拡大防止のための窓開けの換気による温度変化の影響を少なくしながら開館することができ、新型コロナウイルス感染拡大防止に役立つことができた。

(単位/円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	事業の実施状況(実績)		事業の効果
						臨時交付金 充当額	その他の財源	
36 図書館書籍の 充実	①図書館の図書及び電子書籍を充実させ、学校休業の影響を受けた児童生徒の家庭学習を含む市民等の在宅時間の充実と、電子図書の普及による対面接触機会の減少を図る ②消耗品費、委託料 ③図書購入 1,600円×4,100冊/ICタグ貼付業務委託 95円×4,210冊×1.1/電子書籍購入 3,000円×1,000タイトル ④各図書館(3館)及び文化センター等図書室(5か所)	日本一の読書の まち推進課	R2.10	R3.3	9,911,291	9,911,291	0	図書館・図書室の図書を充実させて在宅での読書や学習に貢献できた。感染拡大防止のため臨時休館を実施した期間もあったが、非来館で読書ができる電子書籍の充実により、市民のステイホームを支援できた。また、小中学校の臨時休校中は、図書館に利用登録をしていない児童生徒であっても電子書籍利用を電話で申し込めるようにしたことで児童生徒の学習の機会を確保できた。
37 学校保健特別 対策事業費補 助金	①非接触型体温計、手指消毒用アルコール等を購入し、学校における感染拡大リスクを低減する(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ②消耗品費 ③補助金交付要綱3条に基づく対象経費上限額(児童生徒数に340円を乗じた額/R2.5.1児童数7,198人/R2.5.1生徒数3,182人) ④小中学校	学務課	R2.4	R3.3	3,020,256	1,510,256	1,510,000	学校再開にあたり、必要な保健衛生用品等を配備できた。
38 学校保健特別 対策事業費補 助金	①各学校が感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするため、校長の判断で、保健衛生用品の追加的購入、校舎消毒、家庭学習教材購入、空き教室活用備品購入等に迅速かつ柔軟に対応できるよう措置する(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ②消耗品費、備品購入費、修繕料 ③実施要領2(3)に基づく補助上限額(学校種並びに児童数又は生徒数に応じ、R2.5.15時点の特定警戒都道府県の区分により、100万円の区分に該当11校/150万円の区分に該当11校/200万円の区分に該当5校) ④小中学校	学務課 教育総務課 指導課	R2.11	R3.3	48,132,667	24,066,667	24,066,000	学校再開にあたり、児童・生徒の学びの保障をするための取組に資することができた。
39 夏季登校日 における学校給 食の提供の確 保	①学校休業による学習の遅れを生じさせないため夏季休業が短縮となるが、夏季登校日における学校給食の提供を確保し、児童生徒の健康維持及び保護者の負担軽減を図る ②報酬、旅費 ③会計年度任用職員報酬 950円×7時間×16日×19人/通勤交通費費用弁償 4,126円×19人 ④給食センター(2か所)	学務課	R2.7	R2.9	1,629,736	1,629,736	0	夏季休業期間の短縮に伴う学校給食実施日の増加に対応することができ、児童生徒の健康維持及び保護者の負担軽減を図ることができた。
40 学校給食調理 機械器具の衛 生向上	①食材保管の衛生環境を高めることにより、児童生徒の免疫力低下及び感染症感染のリスクを低減する ②機械器具費 ③プレハブ冷凍冷蔵庫4台4,912千円/真空冷却機1台19,800千円/ドライシンク9台4,788千円/冷蔵庫2台1,000千円 ④鷹野給食センター	学務課	R2.4	R3.3	29,410,700	7,410,700	22,000,000	新規に厨房機器を購入したことにより、衛生面が改善され児童生徒の健康の維持管理の向上に繋がった。

(単位/円)

	交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	事業の実施状況(実績)		事業の効果	
							臨時交付金 充当額	その他の財源		
41	インフルエンザ予防接種費用の助成	①インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行による重症化リスクを低減し、市内医療体制の維持を図るため、インフルエンザ予防接種の費用を助成する ②報酬、委託料、補助金 ③会計年度任用職員人件費720千円／65歳以上分52,664千円／妊婦、生後6か月～65歳未満分147,164千円 ④接種時に三郷市に住所を有する市民	健康推進課	R2.10	R3.3	118,633,247	83,867,747	34,765,500	65歳以上のかたに対する接種では通常自己負担が1,500円だが、全額助成した。また、65歳未満のかたに対しては1人最大4,000円の助成を行った。 ・助成内容 妊婦 全額負担1回 生後6か月～13歳 最大2,000円2回 13歳～65歳 最大2,000円1回 65歳以上 全額負担1回 ・対象者数 65歳未満 33,961人 68,371,490円 65歳以上 23,252人 118,364,460円	新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザウイルスの同時流行による医療機関の混乱を避けることを目的に実施した。インフルエンザの大規模な流行はみられなかった。
42	農作物の流通販売促進	①新型コロナウイルス感染症対策に取り組む農家を支援するとともに、野菜等販売農家の安全・安心の取組を広く周知する ②需用費、委託料、負担金補助及び交付金 ③野菜袋等補助2,200千円／P Rシール2,800千円 ④市内農家	農業振興課	R2.9	R3.3	1,820,300	1,820,300	0	○野菜袋等補助：販売農家1件に対し、10,000円を上限に野菜袋等の購入実績に対する補助を実施 申請件数37件 合計補助額362,800円 ○PRシール：「三郷市産とれたて！安全・安心宣言」PRシールを作成し、希望する販売農家へ配布を実施 100万枚作成 事業費1,457,500円(デザイン料25,000円、印刷製本費1,432,500円)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、野菜袋等の購入に係る補助制度により、農家の費用負担軽減に寄与した。また、同感染症対策に取り組む農家に対し、PRシールの作成配布は、野菜の販売促進の一助となる支援となった。
43	職員と住民の感染症拡大防止対策	①生活保護事務において、職員や住民の感染症拡大を防止する ②需用費 ③消毒用物品等70千円／アクリルパーテーション15千円×7枚 ④生活ふくし課の職員と訪問者	生活ふくし課	R2.4	R3.3	137,205	137,205	0	・消毒液 35,209円 ・ペーパータオル 3,343円 ・マスク 7,500円 ・フェイスシールド 12,540円 ・パーテーション 69,630円 ・パーテーション用テープ等 4,956円 ・手袋 4,027円	窓口対応にあたり、必要な感染防止物品を準備することができた。
44	消防に係る感染拡大防止対策	①消防・防災総合庁舎のトイレ手洗い水栓を自動化する。また、消防庁舎の事務室・仮眠室等に光触媒応用技術空気清浄機を設置し、感染防止に努め、消防力の低下を防ぐ。 ②需用費、備品購入費 ③手動手洗い水栓10台(50,000円×10台) 壁掛け手洗器の交換4台(90,000円×4台) 光触媒空気清浄機(121,000円×6台) その他消耗品、諸経費140,000円 ④庁舎及び消防職員・来庁者	消防総務課	R2.12	R3.3	1,694,000	1,694,000	0	消防庁舎トイレ用水栓改修改善968,000円 光触媒空気清浄機121,000円×6台(本部事務室×2、消防署事務室×2、南分署事務室×1、北分署事務室×1)設置。	感染拡大防止に伴う光触媒式空気清浄機とトイレ用自動水栓を設置し、庁舎内の感染拡大防止に繋がった。
45	感染症拡大防止チラシ作成配布	①年末年始に向けた感染症拡大防止の啓発 ②啓発チラシ作成・新聞折込業務 ③チラシ作成・新聞折込作業(主要6紙)12.6円×25,000枚 ④市内に居住する新聞購読者、駅利用者、施設利用者	危機管理防災課	R2.12	R3.1	315,000	315,000	0	年末年始に向けた感染拡大防止啓発チラシの作成 ・新聞折込日：令和2年12月28日(月) ・配付先：読売・朝日・毎日・東京・産経・日経 ・印刷部数：25,000部(三郷市内全域) ・印刷仕様：コート紙、B4、両面カラー	チラシ作成及び配布により、感染症対策への啓発を行うことができた。
46	飲食店での感染拡大防止対策	①飲食店等での感染防止対策 ②需用費、郵送料 ③使い捨てマスクケース作成30,000枚 ④市内飲食店およびその利用者	危機管理防災課	R3.2	R3.3	233,070	233,070	0	三郷市オリジナルマスクケースの作成・配布 ・配布時期：令和3年3月22日 ・配布先：市内飲食店(約300店) ・作成数：30,000枚 ・作成仕様：上質紙、A4、片面カラー、三つ折	マスク着用での飲食店への来店に寄与し、経済活動を維持しながらの感染症対策に貢献できた。

(単位/円)

交付金事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	事業の実施状況(実績)		事業の効果
						臨時交付金 充当額	その他の財源	
47	子ども・子育て支援交付金	子ども政策室 教育総務課	R2.4	R3.2	15,423,653	5,141,653	10,282,000	(1)(2)小学校が臨時休業となっても児童に対する臨時保育を行うことにより、社会機能の維持に努めた。 (3)利用者同士の接触機会を減らすこと等により、新型コロナウイルスの感染拡大を防止できた。
48	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	生活ふくし課	R2.9	R3.3	653,187	164,187	489,000	会計年度任用職員を1名雇用 ・報酬 580,951円 ・職員手当 62,244円 ・交通費 10,640円
49	がんばろう企業応援補助金の拡充	商工観光課	R2.9	R3.3	2,593,000	2,593,000	0	市内事業者が、感染防止対策等、経営力の強化又は新商品の開発を行う取組を支援した。 補助件数 60件 補助金額 14,104,000円 (うち交付金充当分) 補助件数 14件 補助金額 2,593,000円
50	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	ふくし総合支援課	R3.2	R3.3	49,060	49,060	0	コロナワクチンの保管のため冷凍庫の電気配線工事を実施。工事費49,060円
51	職員PCR検査補助	人事課	R2.8	R3.3	1,353,650	1,353,650	0	新型コロナウイルス感染症に罹患した職員が職場復帰する場合、及び職場において陽性者が発生し濃厚接触が疑われる場合に職場の指示により受検するPCR検査費用を補助するもの。 ②役務費(手数料)、補助金 ③20千円/1人×100人 ④全職員(但し①に該当する場合)
52	公立保育所職員研修(DVD購入)	すこやか課	R2.4	R2.8	101,024	101,024	0	新型コロナウイルス感染防止のため、めDVDを利用した研修を実施 公立保育所職員:147名
53	出張申告相談会場設置委託	市民税課	R3.2	R3.3	604,164	604,164	0	・出張申告相談会場設置 604,164円

(単位/円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	事業の実施状況（実績）		事業の効果	
						臨時交付金 充当額	その他の財源		
54	青少年ホーム に係る感染拡大 防止対策	青少年課	R2.4	R3.2	147,275	147,275	0	青少年ホーム・勤労者体育館における感染防止対策として、消毒液等を購入した。 ・ハンドジェル 16,390円 ・消毒液 4,070円 ・使い切り手袋 4,942円 ・非接触型体温計 13,684円 ・トイレ便座除菌剤 7,920円 ・フェイスシールド 3,300円 ・ペーパータオル 19,682円 ・次亜塩素酸水 14,700円 ・アルコール除菌剤 55,440円 ・スプレーボトル、ふきん等 5,500円 ・洗濯用洗剤 1,647円	利用者に対し、施設内における感染への不安を軽減し、さらなる感染拡大を防ぐことができた。
55	消防職員特殊 勤務手当	消防署	R2.4	R3.3	2,498,000	2,498,000	0	救急出場：371件 1113人 2,226,000円 P A 出場： 40件 136人 272,000円	新型コロナウイルスに伴う出場の増加に対応することができた。
56	小中学校教育 用パソコン整備 事業（継単 分）	指導課	R2.8	R3.3	6,466,000	439,782	6,026,218	次の契約のうち、補助対象事業費を超過した額の一部に交付金（6,466,000円）を充当した ・小学校LAN環境整備業務委託（その1） ・小学校LAN環境整備業務委託（その2） ・中学校LAN環境整備業務委託 ・三郷市立小・中学校タブレットPC充電保管庫購入	高速大容量の通信を可能にするLAN整備及び充電保管庫等の環境整備を行ったことで、校内で円滑なICTの活用ができた。
57	小中学校教育 用パソコン整備 事業	指導課	R2.10	R3.3	2,812,041	2,812,041	0	各校でインターネットに接続できるための回線を整備した。 また、タブレット端末の画面を既存のテレビやプロジェクターに表示可能なHDMIケーブル等を購入した。 三郷市立小中学校大型TVモニタ周辺機器等購入 1,507,000円 ネットワーク開通費用、ネットワーク使用料 1,305,041円	ケーブル等の周辺機器を整備することで、校内でタブレットPCを有効に活用できるようになった。
58	図書館に係る 感染拡大防止 対策	日本一の読書の まち推進課	R2.12	R3.3	865,740	865,740	0	市立図書館天井内の屋内パッケージエアコン及び天井埋め込み式のカセットエアコンの内部を薬剤洗浄・除菌処理を行った。 ・屋内パッケージエアコン薬剤洗浄一式 418,000円 ・天井埋め込み式エアコン薬剤洗浄一式 222,200円 手指消毒液、飛沫防止用アクリル製間仕切り板、消毒液用足踏みスタンドを購入した。 ・手指消毒液 96,840円 ・アクリル製間仕切り板（10枚） 95,700円 ・消毒液用足踏み式スタンド（2台） 33,000円	空調機内部の薬剤洗浄・除菌を行うことにより、エアコンによる温度調整の効率を上げ、感染拡大防止のための窓開けの換気による温度変化の影響を少なくしながら開館することができ、新型コロナウイルス感染拡大防止に役立った。また、感染防止のための消毒液、飛沫防止パネル等の購入により、利用者が安心して図書館を利用できる環境を作ることができた。

(単位/円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	事業の実施状況(実績)		事業の効果
						臨時交付金 充当額	その他の財源	
59 医療機関・福祉事業所への支援	①市内の医療・福祉サービスの提供体制の維持を図るため、医療機関・福祉事業所等に対して支援金を給付する ②需用費、役務費、負担金補助及び交付金 ③紙、インク 200千円/郵送料、手数料 300千円/補助金 95,750千円 補助金内訳： ・病院（一般100床以上） 2,000千円× 4 ・病院（一般100床未満） 1,000千円× 3 ・診療所（内科） 300千円× 62 ・診療所（歯科） 150千円× 63 ・助産所 100千円× 9 ・薬局 100千円× 50 ・接骨院、鍼灸院等 50千円×143 ・障害福祉事業所（入所系） 300千円× 16 ・障害福祉事業所（通所系） 200千円× 56 ・障害福祉事業所（訪問系） 50千円× 65 ・介護事業所（入所系） 300千円× 37 ・介護事業所（通所系） 200千円× 50 ・介護事業所（訪問系） 50千円× 66 ④市内の医療機関・福祉事業所等	健康推進課	R3. 2	R3. 3	86,094,378	86,094,378	0	支援金：85,900千円 ・医療機関等 225件、43,700千円 ・障がい福祉施設 132件、18,850千円 ・介護福祉施設 146件、23,350千円 事務用消耗品：49,802円 振込手数料等：144,576円 医療・福祉サービスを継続するための感染防止対策に要するかなり増し経費（他の補助金の対象となるものを除く）に対して補助し、事業の継続可能性を高めることにより、もって感染拡大収束後に市民が享受できる医療・福祉サービスの供給維持を図った。 施設の種別規模ごとに一律給付金としたため、補助対象者の経営規模等に応じて、その貢献度には程度の差があるが、コロナ禍による経費増加や受診控え等による収入減少がある状況で、現金給付事業であるため事業目的に照らして一定の効果があった。
60 児童及び生徒の学習保障	①No.38の継ぎ足し単独事業。各学校が感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするため、校長の判断で、保健衛生用品の追加的購入、校舎消毒、家庭学習教材購入、空き教室活用備品購入等に迅速かつ柔軟に対応できるように措置する（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業） ②消耗品費、委託料、備品購入費 ③No.38の継ぎ足し単独事業分。プロジェクター付きホワイトボードを1校当たり3～7台、大型TVモニタを1校当たり3～6台 ④小中学校	学務課 指導課	R2. 11	R3. 3	8,656,593	8,656,593	0	No.38に含まれる次の契約のうち、補助対象事業費を超過した額（8,656,593円）に交付金を充当した ・プロジェクター付きホワイトボード（39台）19,360,000円 ・大型テレビモニタ（33台） 8,228,000円 授業での活用や集会活動のリモート化など、3密対策の有効な手段となった。
61 休園中の公立保育所の保育料・給食費の返還	①感染拡大防止のため休園している公立保育所の保育料・給食費を返還する ②返還金 ③保育料 9,388千円/給食費 418千円 ④市立保育所通所家庭	すこやか課	R2. 4	R3. 3	9,805,390	9,805,390	0	公立保育所（保育料返還） R2.3月分 143名 1,210,710円 R2.4月分 148名 3,272,000円 R2.5月分 152名 4,582,640円 R2.9月分 1名 32,640円 R3.1月分 26名 288,020円 R3.2月分 1名 1,480円 公立保育所（給食費返還） R2.3月分 336名 417,900円 感染防止対策のため保育園利用を自粛した期間において保育料及び給食費の返還を行ったことで、保護者の負担の軽減が図られた。
62 新型コロナウイルス等感染症対策を考慮した避難所開設キット	①感染症対策の観点を盛り込んだ避難所開設運営マニュアル（避難所開設キット）を用意し、災害時、避難所での感染症蔓延を防止する。 ②備品購入費 ③避難所開設キット60,000円（税込）×33セット ④避難所運営委員会（地域住民、施設管理者、市職員）及び避難者	危機管理防災課	R3. 1	R3. 3	1,980,000	1,980,000	0	避難所開設キットの購入 ・避難所開設キット（33セット） ※指定避難所に設置 感染症対策を行ったうえでの避難所開設及び運営に役立てることができた。
63 保育対策事業費補助金	（保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業） ①保育所等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための物品や費用を支援する ②備品購入費、負担金補助及び交付金 ③51施設分 20,600千円 ④公立保育所、認可保育施設、認可外保育施設	すこやか課	R3. 3	R4. 3	12,986,393	6,498,393	6,488,000	公立保育所：6か所 認可保育施設（私立保育園、認定こども園、小規模保育事業、事業所内保育事業）：21か所 認可外保育施設：5か所 感染防止対策を講じながら、各保育事業者が安心・安全に保育運営を実施するための負担軽減に繋がることになった。

(単位/円)

交付金事業の 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	担当課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)			事業の実施状況（実績）	事業の効果
						臨時交付金 充当額	その他の財源		
64 学校保健特別 対策事業費補 助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①学校の新型コロナウイルス感染症対策や学習保障、 教職員の研修等を支援する ②需用費、委託料 ③消耗品等10,486千円／委託料10,800千円 ④公立小中学校、教員	学務課 指導課	R3.3	R4.3	19,543,700	11,228,700	8,315,000	消毒備品等購入 475,200円 ・アルコールディスペンサー（108本） ・電池（108パック） 教職員ICT研修業務委託 9,652,500円 オンライン学習用デジタル教材購入 9,416,000円	児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品 等を購入配布した。また、教職員が円滑にオン ライン授業ができるようデジタル教材を購入 し、各校においてICT研修を実施し、ICT教育に 対する教職員の資質・能力向上を図った。